

平成18年2月期 個別中間財務諸表の概要



平成17年10月17日

会社名 フロイント産業株式会社
 コード番号 6312
 (URL http://www.freund.co.jp)

上場取引所 ジャスダック証券取引所
 本社所在都道府県 東京都

代表者 役職名 代表取締役社長
 氏名 堀 哲郎
 問い合わせ先 責任者役職名 取締役経営管理本部長
 氏名 白鳥 則生
 決算取締役会開催日 平成17年10月17日
 中間配当支払開始日 平成 - 年 - 月 - 日

TEL (03) 5908-2611
 中間配当制度の有無 有
 単元株制度採用の有無 有(1単元 100株)

1. 平成17年8月中間期の業績(平成17年3月1日~平成17年8月31日)

(1) 経営成績 (注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年8月中間期	4,370	(7.0)	271	(93.3)	366	(108.8)
16年8月中間期	4,084	(31.7)	140	(-)	175	(-)
17年2月期	8,401		512		570	

	中間(当期)純利益		1株当たり中間(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭
17年8月中間期	205	(108.0)	47	04
16年8月中間期	98	(-)	22	61
17年2月期	318		67	96

(注) 期中平均株式数 17年8月中間期 4,366,950株 16年8月中間期 4,366,950株 17年2月期 4,366,950株
 会計処理の方法の変更 有
 売上高、営業利益、経常利益、中間(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率

(2) 配当状況

	1株当たり中間配当金		1株当たり年間配当金	
	円	銭	円	銭
17年8月中間期	0	00	-	-
16年8月中間期	0	00	-	-
17年2月期	-	-	20	00

(3) 財政状態

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
17年8月中間期	9,660	6,789	70.3	1,554	77
16年8月中間期	9,444	6,467	68.5	1,480	96
17年2月期	9,471	6,688	70.6	1,526	76

(注) 1. 期末発行済株式数 17年8月中間期 4,366,950株 16年8月中間期 4,366,950株 17年2月期 4,366,950株
 2. 期末自己株式数 17年8月中間期 233,050株 16年8月中間期 233,050株 17年2月期 233,050株

2. 平成18年2月期の業績予想(平成17年3月1日~平成18年2月28日)

通期	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金			
	百万円	百万円	百万円	期末			
	円	銭	円	銭	円	銭	
	8,500	580	320	10	00	10	00

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 73円28銭

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の5ページを参照してください。

1. 個別中間財務諸表等

(1) 中間貸借対照表

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (平成16年8月31日)		当中間会計期間末 (平成17年8月31日)		対前中間期比 増減(千円)	前事業年度の要約貸借対照表 (平成17年2月28日)	
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		金額(千円)	構成比(%)
(資産の部)								
・流動資産								
1. 現金及び預金		1,355,256		1,218,709			972,963	
2. 受取手形		741,556		934,251			1,113,649	
3. 売掛金		1,593,848		1,496,496			1,530,958	
4. たな卸資産		704,577		618,894			697,572	
5. 繰延税金資産		63,285		75,882			78,674	
6. その他		126,420		321,985			270,678	
貸倒引当金		5,722		6,777			6,590	
流動資産合計		4,579,222	48.5	4,659,442	48.2	80,220	4,657,906	49.2
・固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物	1	1,184,752		1,213,535			1,212,146	
減価償却累計額		544,540	640,211	595,462	618,072		571,592	640,553
(2) 機械装置		56,804		74,991			59,747	
減価償却累計額		37,068	19,736	43,675	31,315		38,221	21,526
(3) 土地	1		1,330,513		1,308,681			1,330,513
(4) その他		350,507		397,347			309,461	
減価償却累計額		248,048	102,459	237,943	159,403		244,687	64,773
有形固定資産合計		2,092,920	22.2	2,117,472	21.9	24,552	2,057,366	21.7
2. 無形固定資産								
(1) ソフトウェア		800		3,905			630	
(2) ソフトウェア仮勘定		-		10,266			-	
(3) 電話加入権		4,732		3,106			4,732	
無形固定資産合計		5,532	0.0	17,277	0.2	11,744	5,362	0.1
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券		226,803		367,264			260,548	
(2) 関係会社株式		1,753,476		1,753,476			1,753,476	
(3) 事業保険積立金		376,522		387,607			365,139	
(4) 繰延税金資産		210,094		203,717			212,140	
(5) その他		294,144		226,346			247,312	
貸倒引当金		94,212		72,200			87,671	
投資その他の資産合計		2,766,828	29.3	2,866,212	29.7	99,383	2,750,946	29.0
固定資産合計		4,865,282	51.5	5,000,962	51.8	135,680	4,813,675	50.8
資産合計		9,444,504	100.0	9,660,405	100.0	215,900	9,471,581	100.0

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (平成16年8月31日)		当中間会計期間末 (平成17年8月31日)		対前中間期比 増減(千円)	前事業年度の要約貸借対照表 (平成17年2月28日)	
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		金額(千円)	構成比(%)
(負債の部)								
・流動負債								
1. 支払手形		760,392		581,169			710,892	
2. 買掛金		1,009,579		838,843			919,847	
3. 短期借入金		-		111,400			-	
4. 1年内返済予定の長期借入金	1	79,200		-			43,600	
5. 未払法人税等		99,264		153,000			208,000	
6. 前受金		281,039		349,193			132,318	
7. 賞与引当金		117,133		118,398			115,595	
8. その他	3	162,878		232,168			171,774	
流動負債合計		2,509,487	26.5	2,384,173	24.7	125,313	2,302,028	24.3
・固定負債								
1. 長期借入金	1	104,000		100,000			100,000	
2. 退職給付引当金		74,985		89,105			82,089	
3. 役員退職慰労引当金		281,513		290,283			291,513	
4. その他		7,240		7,240			6,985	
固定負債合計		467,739	5.0	486,629	5.0	18,889	480,587	5.1
負債合計		2,977,227	31.5	2,870,802	29.7	106,424	2,782,616	29.4
(資本の部)								
・資本金								
		1,035,600	11.0	1,035,600	10.7	-	1,035,600	10.9
・資本剰余金								
1. 資本準備金		1,282,890		1,282,890			1,282,890	
資本剰余金合計		1,282,890	13.6	1,282,890	13.3	-	1,282,890	13.5
・利益剰余金								
1. 利益準備金		162,500		162,500			162,500	
2. 任意積立金		3,930,000		4,130,000			3,930,000	
3. 中間(当期)未処分利益		182,402		298,490			402,111	
利益剰余金合計		4,274,902	45.3	4,590,990	47.5	316,088	4,494,611	47.5
・その他有価証券評価差額金								
		1,659	0.0	7,896	0.1	6,236	3,638	0.0
V. 自己株式		127,774	1.4	127,774	1.3	-	127,774	1.3
資本合計		6,467,277	68.5	6,789,602	70.3	322,324	6,688,965	70.6
負債資本合計		9,444,504	100.0	9,660,405	100.0	215,900	9,471,581	100.0

(2) 中間損益計算書

区分	注記 番号	前中間会計期間 (自 平成16年3月1日 至 平成16年8月31日)		当中間会計期間 (自 平成17年3月1日 至 平成17年8月31日)		対前中間期比 増減(千円)	前事業年度の要約損益計算書 (自 平成16年3月1日 至 平成17年2月28日)	
		金額(千円)	百分比(%)	金額(千円)	百分比(%)		金額(千円)	百分比(%)
・ 売上高		4,084,547	100.0	4,370,518	100.0	285,970	8,401,418	100.0
・ 売上原価		2,964,284	72.6	3,104,432	71.0	140,148	5,954,391	70.9
売上総利益		1,120,262	27.4	1,266,085	29.0	145,822	2,447,027	29.1
・ 販売費及び一般管理費		979,998	24.0	995,023	22.8	15,024	1,934,179	23.0
営業利益		140,264	3.4	271,062	6.2	130,797	512,847	6.1
・ 営業外収益	1	57,945	1.4	107,896	2.5	49,950	98,853	1.2
・ 営業外費用	2	22,902	0.5	12,916	0.3	9,985	41,534	0.5
経常利益		175,307	4.3	366,041	8.4	190,733	570,166	6.8
・ 特別利益	3	-	-	9,902	0.2	9,902	5,804	0.1
・ 特別損失	4	3,074	0.1	26,736	0.6	23,662	21,933	0.3
税引前中間(当期)純利益		172,232	4.2	349,207	8.0	176,974	554,036	6.6
法人税、住民税及び事業税		88,127	2.2	135,496	3.1	47,369	269,015	3.2
法人税等調整額		14,652	0.4	8,293	0.2	22,945	33,446	0.4
中間(当期)純利益		98,758	2.4	205,417	4.7	106,659	318,467	3.8
前期繰越利益		83,643		93,072			83,643	
中間(当期)未処分利益		182,402		298,490			402,111	

中間財務諸表作成の基本となる重要な事項

項目	前中間会計期間 (自 平成16年 3月 1日 至 平成16年 8月31日)	当中間会計期間 (自 平成17年 3月 1日 至 平成17年 8月31日)	前事業年度 (自 平成16年 3月 1日 至 平成17年 2月28日)
1. 資産の評価基準及び評価方法	<p>(1) たな卸資産 商品及び原材料 総平均法による原価法 製品及び仕掛品 機械部門 個別法による原価法 化成品部門 総平均法による原価法</p> <p>(2) 有価証券 子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法 その他有価証券 時価のあるもの 中間決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)</p> <p>時価のないもの 移動平均法による原価法</p>	<p>(1) たな卸資産 商品及び原材料 同左 製品及び仕掛品 同左</p> <p>(2) 有価証券 子会社株式及び関連会社株式 同左 その他有価証券 時価のあるもの 同左</p> <p>時価のないもの 同左</p>	<p>(1) たな卸資産 商品及び原材料 同左 製品及び仕掛品 同左</p> <p>(2) 有価証券 子会社株式及び関連会社株式 同左 その他有価証券 時価のあるもの 決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)を採用しております。</p> <p>時価のないもの 同左</p>
2. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法によっております。 ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物付属設備を除く。)については、定額法を採用しております。 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。 建物 3年～47年 機械装置 4年～9年</p> <p>(2) 無形固定資産 定額法によっております。 なお、自社使用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。</p> <p>(3) 長期前払費用 期間均等償却</p>	<p>(1) 有形固定資産 同左</p> <p>(2) 無形固定資産 同左</p> <p>(3) 長期前払費用 同左</p>	<p>(1) 有形固定資産 同左</p> <p>(2) 無形固定資産 同左</p> <p>(3) 長期前払費用 同左</p>
3. 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金 従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額基準に基づき計上しております。</p> <p>(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。 数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生翌事業年度から費用処理することとしております。</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 賞与引当金 同左</p> <p>(3) 退職給付引当金 同左</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 賞与引当金 同左</p> <p>(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。 数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生翌事業年度から費用処理することとしております。</p>

項目	前中間会計期間 (自 平成16年3月1日 至 平成16年8月31日)	当中間会計期間 (自 平成17年3月1日 至 平成17年8月31日)	前事業年度 (自 平成16年3月1日 至 平成17年2月28日)
	(4) 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金支出に備えるため、内規に基づく中間期末支給額を計上しております。	(4) 役員退職慰労引当金 同左	(4) 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金支出に備えるため、内規に基づく期末支給額を計上しております。
4. 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準	外貨建金銭債権債務は、中間決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。	同左	外貨建金銭債権債務は、期末日の直物等為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。
5. リース取引の処理方法	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。	同左	同左
6. ヘッジ会計の方法	該当ありません。	同左	同左
7. その他中間財務諸表(財務諸表)作成のための基本となる重要な事項	(1) 消費税等の会計処理 税抜方式を採用しております。	(1) 消費税等の会計処理 同左	(1) 消費税等の会計処理 同左

会計処理の方法の変更

<p>前中間会計期間 (自 平成16年3月1日 至 平成16年8月31日)</p>	<p>当中間会計期間 (自 平成17年3月1日 至 平成17年8月31日)</p>
<p>_____</p>	<p>(固定資産の減損に係る会計基準) 固定資産の減損に係る会計基準(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会平成14年8月9日))及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日)が平成16年3月31日に終了する事業年度に係る財務諸表から適用できることとなったことに伴い、当中間会計期間から同会計基準及び同適用指針を適用しております。これにより税引前中間純利益は24,379千円減少しております。 なお、減損損失累計額については、改正後の中間財務諸表等規則に基づき各資産の金額から直接控除しております。</p>

注記事項

(中間貸借対照表関係)

前中間会計期間末 (平成16年8月31日)	当中間会計期間末 (平成17年8月31日)	前事業年度末 (平成17年2月28日)																										
<p>1. 担保に供している資産及びこれに対応する債務</p> <p>(イ) 担保に供している資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物</td> <td style="text-align: right;">514,881千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">土地</td> <td style="text-align: right;">1,056,222千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,571,104千円</td> </tr> </table> <p>(ロ) 上記に対応する債務</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年以内返済予定の長期借入金</td> <td style="text-align: right;">79,200千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">長期借入金</td> <td style="text-align: right;">4,000千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">83,200千円</td> </tr> </table> <p>2. 偶発債務</p> <p>関係会社の金融機関からの借入等に対し次のとおり債務保証を行っております。</p> <p>フロイント化成(株) 10,031千円</p> <p>3. 消費税等の取扱い</p> <p>仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ、金額的重要性が乏しいため、流動負債の「その他」に含めて表示しております。</p> <p>4. 貸出コミットメント</p> <p>当社は、機動的かつ効率的な資金調達手段を確保するとともに財務体質の強化を図るべく、取引銀行4行と引出し通貨として米ドルも可能なコミットメント契約を締結しております。</p> <p>この契約に基づくコミットメントの総額は20億円であり、当中間会計期間末の未実行残高は20億円であります。</p>	建物	514,881千円	土地	1,056,222千円	計	1,571,104千円	1年以内返済予定の長期借入金	79,200千円	長期借入金	4,000千円	計	83,200千円	<p>1. 担保に供している資産及びこれに対応する債務</p> <p>(イ) 担保に供している資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物</td> <td style="text-align: right;">496,255千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">土地</td> <td style="text-align: right;">1,034,390千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,530,646千円</td> </tr> </table> <p>(ロ) 上記に対応する債務</p> <p>上記の担保に供している資産に対応する債務はありません。</p> <p>2. 偶発債務</p> <p>関係会社の金融機関からの借入等に対し次のとおり債務保証を行っております。</p> <p>フロイント化成(株) 11,598千円</p> <p>3. 消費税等の取扱い</p> <p style="text-align: center;">同左</p> <p>4. 貸出コミットメント</p> <p>当社は、機動的かつ効率的な資金調達手段を確保するとともに財務体質の強化を図るべく、取引銀行4行と、引出し通貨として米ドルも可能なコミットメント契約を締結しております。</p> <p>この契約に基づくコミットメントの総額は20億円であり、当中間会計期間末の未実行残高は18億88百万円であります。</p>	建物	496,255千円	土地	1,034,390千円	計	1,530,646千円	<p>1. 担保に供している資産及びこれに対応する債務</p> <p>(イ) 担保に供している資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物</td> <td style="text-align: right;">515,386千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">土地</td> <td style="text-align: right;">1,056,222千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,571,608千円</td> </tr> </table> <p>(ロ) 上記に対応する債務</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年以内返済予定の長期借入金</td> <td style="text-align: right;">43,600千円</td> </tr> </table> <p>2. 偶発債務</p> <p>関係会社の金融機関からの借入等に対し次のとおり債務保証を行っております。</p> <p>フロイント化成(株) 12,486千円</p> <p>3. _____</p> <p>4. 貸出コミットメント</p> <p>当社は、機動的かつ効率的な資金調達手段を確保するとともに財務体質の強化を図るべく、取引銀行4行と引出し通貨として米ドルも可能なコミットメント契約を締結しております。</p> <p>この契約に基づくコミットメントの総額は20億円であり、当事業年度末の未実行残高は20億円であります。</p>	建物	515,386千円	土地	1,056,222千円	計	1,571,608千円	1年以内返済予定の長期借入金	43,600千円
建物	514,881千円																											
土地	1,056,222千円																											
計	1,571,104千円																											
1年以内返済予定の長期借入金	79,200千円																											
長期借入金	4,000千円																											
計	83,200千円																											
建物	496,255千円																											
土地	1,034,390千円																											
計	1,530,646千円																											
建物	515,386千円																											
土地	1,056,222千円																											
計	1,571,608千円																											
1年以内返済予定の長期借入金	43,600千円																											

(中間損益計算書関係)

前中間会計期間 (自 平成16年3月1日 至 平成16年8月31日)	当中間会計期間 (自 平成17年3月1日 至 平成17年8月31日)	前事業年度 (自 平成16年3月1日 至 平成17年2月28日)																
1. 営業外収益の主要項目 受取利息 1,919千円 受取配当金 2,573千円 受取賃貸料 6,193千円 技術料収入 12,243千円 為替差益 2,147千円	1. 営業外収益の主要項目 受取利息 799千円 受取配当金 2,626千円 受取賃貸料 6,276千円 技術料収入 30,960千円 投資事業組合持分利益 54,370千円 なお、投資事業組合持分利益に関しては、 投資事業組合から生じた持分相当損益であ ります。	1. 営業外収益の主要項目 受取利息 2,901千円 受取配当金 3,103千円 受取賃貸料 12,035千円 技術料収入 65,277千円																
2. 営業外費用の主要項目 支払利息 4,973千円	2. 営業外費用の主要項目 支払利息 3,182千円	2. 営業外費用の主要項目 支払利息 7,566千円 為替差損 4,349千円																
3. _____	3. 特別利益の主要項目 貸倒引当金戻入益 7,727千円	3. 特別利益の主要項目 貸倒引当金戻入益 5,804千円																
4. 特別損失の主要項目 固定資産除却損 3,074千円	4. 特別損失の主要項目 減損損失 24,379千円 当中間会計期間において、当社は以下の 資産グループについて減損損失を計上しま した。 <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th>場所</th> <th>用途</th> <th>種類</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>静岡県 浜松市</td> <td>賃貸用 不動産</td> <td>土地及び 建物等</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>当社は、製品カテゴリーを資産グループ の基礎とし、独立したキャッシュ・フロー を生み出す最小単位でグルーピングを行っ ております。</p> <p>上記資産につきましては、地価の下落に より帳簿価額の回収が不可能と見込まれる ため、使用価値により算定された回収可能 価額まで減じ、その減少額を特別損失に計 上しております。</p> <p>内訳は下記のとおりであります。なお、 使用価値の算出に当たって、将来キャッシ ュ・フローを4.0%で割り引いております。</p> <table style="margin: 10px auto;"> <tr> <td>土地</td> <td style="text-align: right;">21,831千円</td> </tr> <tr> <td>建物</td> <td style="text-align: right;">2,540千円</td> </tr> <tr> <td>工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">6千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">24,379千円</td> </tr> </table>	場所	用途	種類	その他	静岡県 浜松市	賃貸用 不動産	土地及び 建物等	-	土地	21,831千円	建物	2,540千円	工具器具備品	6千円	計	24,379千円	4. 特別損失の主要項目 たな卸資産評価損 14,800千円
場所	用途	種類	その他															
静岡県 浜松市	賃貸用 不動産	土地及び 建物等	-															
土地	21,831千円																	
建物	2,540千円																	
工具器具備品	6千円																	
計	24,379千円																	
5. 減価償却実施額 有形固定資産 32,914千円 無形固定資産 170千円	5. 減価償却実施額 有形固定資産 32,617千円 無形固定資産 288千円	5. 減価償却実施額 有形固定資産 67,448千円 無形固定資産 340千円																

(リース取引関係)

前中間会計期間 (自 平成16年 3月 1日 至 平成16年 8月31日)				当中間会計期間 (自 平成17年 3月 1日 至 平成17年 8月31日)				前事業年度 (自 平成16年 3月 1日 至 平成17年 2月28日)			
1.リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (1)リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額				1.リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (1)リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額				1.リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (1)リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額			
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	中間期末残高相当額 (千円)		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	中間期末残高相当額 (千円)		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)
機械装置	505,786	321,386	184,399	機械装置	302,792	128,133	174,659	機械装置	529,090	349,906	179,184
その他の有形固定資産	63,882	44,888	18,993	その他の有形固定資産	30,254	22,464	7,789	工具器具備品	24,851	14,846	10,004
ソフトウェア	89,380	87,674	1,705	合計	333,047	150,597	182,449	車両運搬具	5,403	4,592	810
合計	659,048	453,949	205,098					合計	559,344	369,345	189,999
(2) 未経過リース料中間期末残高相当額 1年内 56,438 千円 1年超 149,931 千円 合計 206,370 千円				(2) 未経過リース料中間期末残高相当額 1年内 61,754 千円 1年超 135,481 千円 合計 197,236 千円				(2) 未経過リース料期末残高相当額 1年内 62,584 千円 1年超 148,851 千円 合計 211,436 千円			
(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額 支払リース料 61,120 千円 減価償却費相当額 58,756 千円 支払利息相当額 4,164 千円				(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額 支払リース料 34,818 千円 減価償却費相当額 33,570 千円 支払利息相当額 3,599 千円				(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額 支払リース料 99,154 千円 減価償却費相当額 95,929 千円 支払利息相当額 7,900 千円			
(4) 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。				(4) 減価償却費相当額の算定方法 同左				(4) 減価償却費相当額の算定方法 同左			
(5) 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。				(5) 利息相当額の算定方法 同左				(5) 利息相当額の算定方法 同左			
2. オペレーティング・リース料 未経過リース料 1年内 2,386 千円 1年超 3,494 千円 合計 5,880 千円				2. オペレーティング・リース料 未経過リース料 1年内 9,135 千円 1年超 13,729 千円 合計 22,864 千円				2. オペレーティング・リース料 未経過リース料 1年内 3,513 千円 1年超 4,567 千円 合計 8,080 千円			

(有価証券関係)

前中間会計期間、当中間会計期間及び前事業年度のいずれにおいても子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものはありません。

(1株当たり情報)

前中間会計期間 (自 平成16年3月1日 至 平成16年8月31日)	当中間会計期間 (自 平成17年3月1日 至 平成17年8月31日)	前事業年度 (自 平成16年3月1日 至 平成17年2月28日)
1株当たり純資産額 1,480円96銭	1株当たり純資産額 1,554円77銭	1株当たり純資産額 1,526円76銭
1株当たり中間純利益金額 22円61銭	1株当たり中間純利益金額 47円04銭	1株当たり当期純利益金額 67円96銭
なお、潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	同左	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、新株予約権付社債等潜在株式がないため記載しておりません。

(注) 1株当たり中間(当期)純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前中間会計期間 (自 平成16年3月1日 至 平成16年8月31日)	当中間会計期間 (自 平成17年3月1日 至 平成17年8月31日)	前事業年度 (自 平成16年3月1日 至 平成17年2月28日)
1株当たり中間(当期)純利益金額			
中間(当期)純利益(千円)	98,758	205,417	318,467
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-	21,700
(うち利益処分による役員賞与金)	(-)	(-)	(21,700)
普通株式に係る中間(当期)純利益(千円)	98,758	205,417	296,767
期中平均株式数(千株)	4,366	4,366	4,366

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2. その他

該当事項はありません。